



第9号

令和元年8月28日発行

タイトル：増子竜輝さん

## \*しゃきつと全力発揮！学力推移調査

8月29日(木)・30日(金)、学力推移調査を実施します。調査を実施する国・数・英の3教科について、夏休みの課題として過去問に取り組んだり、夏季講座期間に問題演習を重ねたりしてきました。いよいよ明日が本番となります。45分間×3教科、今あなたもっている力をすべて発揮してください。

### ■日程

#### 8月29日(木)

- 1限 国語 8:45～9:30 45分間
- 2限 数学 9:45～10:30
- 3限 英語 10:45～11:30

#### 8月30日(金)

- 1限 学習実態調査 8:45～9:25 40分間
- 2限 自己採点
- 3限 通常授業

### ■持ち物

- 筆記用具
- 定規
- コンパス

### ■その他連絡

・当日欠席の場合は、次に登校した日に実施します。放課後の時間を使うこともあります。



## \*なんだかやる気が…という人は、姿勢からしゃきつと改善♪

最近、「その姿勢で大丈夫かい…？」とってしまうような姿勢で学習している人を見ることがあります。まずは姿勢から整えてみるというの、いいきっかけになるかも！

「姿勢を整えることで、体に信号が伝わりやすくなる」ということが本で紹介されていました。体と心はつながっていると様々なところで聞いたことがあると思います。心が何となくしゃきつとしないとき、姿勢にも意識を向けてみましょう。 ※ 画像は、仲野孝明「調子いい！がずっと続くカラダの使い方」より



# \* 来年はオーストラリア研修旅行



ホームページでもお知らせしているとおり、16期生の研修旅行については、株式会社日本旅行様に業務を委託することになりました。来年の研修旅行に向けて、3年生のうちから少しずつ準備を始めます。この学年だよりも、オーストラリアの話をしつずつ紹介していきたいと思っています。

今回は、実施予定日をお知らせします。

令和2年7月27日（月）～8月6日（木）10泊11日です。

16期生の担当になって以来、私は、校外学習の行き先はすべて下見に行っています。瀬波町巡りにはじまり、蔵王へのスキー、人形さま巡りのお店、日本国登山、プリティッシュヒルズ、櫛形山登山、新潟巡検の行き先など、たくさんの場所に足を運ばせてもらいました。しかし、今回企画するのはオーストラリアへの研修旅行。さすがに簡単に下見には行けません…。自分の中では初めて「自分が一度も行ったことのないところへの研修旅行」の企画をすすめることになるので、戸惑う部分もありました。事前の下見をすると、現地のおもしろいところや、注意すべきところに気づくだけでなく、16期生のみなさんがどんな表情で過ごすか、どんな成長が見込めるか、具体的にイメージできるからです。しかし、今回は未知のことだらけ。とはいえ、下見をしていないことを言い訳にしたくない。せっかくこのメンバーでオーストラリアに行くんですから！

そんなふうに、未体験のことにもかかわらず気合いが入っている私は、同じ学年の先生方だけでなく、オーストラリア研修旅行の引率経験がある他学年の先生方にもたくさん力を借りながら、準備を進めています。どの先生も、聞くと何でも教えてくれて、前向きな助言をしてくださいます。分からないことや不安なことがあっても、助けを求めると、応えてくれて、力を貸してくれる人が周りにいるというのは、幸せなことです。オーストラリア研修旅行の準備をしながら、改めて感じるようになりました。

**「未知のことや、未経験のことは、不安や怖さを感じることもある。でも、周りには力を合わせてくれる人が必ずいる。その人と一緒に乗り越えたときの達成感はとてつもなく大きい。だから、次もきっと頑張れる。」**これは、今まで16期生のみなさんが感想として綴ったいくつかの言葉をつないだものです。そうか、みんなは試練を乗り越えたときにこんな気持ちだったのかもしれないなあ、と、これまでよりも少し深く理解できたような気がしています。オーストラリア研修旅行のプロジェクトはまだ始まったばかりですが、すてきな学びを得られる研修旅行になるよう、力を合わせて準備を進めていきたいと思っています。

さて、8月25日（日）に実施したオープンスクールのときに行われた、15期生による、海外研修旅行の保護者向け報告会を見学してきました。現地の生活や文化、発見したこと等について、それぞれ工夫して発表していて、興味深く発表を聞きました。多民族国家ならではの気づき、水回り等の具体的な情報など、16期生のみなさんにも見てほしいなあ、と思いながら見学しました。



「高校2年生で修学旅行等に行くことが多いなか、村上中等では4年生で海外研修旅行実施」という話があり、村上中等の中にいると当たり前になってしまっていたけれど、確かにそうだ！と、新鮮に感じました。

みなさんの1年後の姿も楽しみです！

## 新潟県立村上中等教育学校

TEL 0254-52-5115

FAX 0254-53-6773

## 学校ホームページ URL

<http://www.murakami-ss.nein.ed.jp/>

## 電車不通時の連絡

mrk-ss.16@murakami-ss.nein.ed.jp